

“ひらめき”

早稲田大学 小峯秀雄

研究をしている時は「わき目もふらず」って感じ。ふれないって感じ。一心不乱。
脳の奥の方が熱くなる思考、眉間に皺が寄っているかも・・・
人の役に立ちたい。社会への貢献。
戦争は大嫌い。災害も大嫌い。

没頭するには、少し時間が必要。

深く思考している時期は、アベンジャーズ的な映画を。
深い思考に入れず調子が悪い時は、問題提起型の映画鑑賞を。例えばオープンハイマー（2023）とか

基礎としての物理学、化学、生物学などにワクワクする。
歴史や心理学も。

勉強は嫌い。「勉強して強いる」なんてヤダ！
学問は大好き。自ら「学び問う」
常に、そうありたい、「学び問う」

思考がうまくまとまらないときは、しょっちゅうある。
考えることが嫌になる。
そういうときは、無理せず、他のことを。
だからこそ、研究テーマを数多く持つ。
大いなる好奇心を。

研究テーマは、その辺に、たくさん転がっている。
それを拾いに行こうとするかどうか。

考えたら、試すこと。
実験が大好き。
そして、データに基づき、定量的に現象を想像することが大好き。

研究進展のヒントは、議論の中に。
“ひらめく”こともある。
それがもっとも大切。だから、議論をすべき。
自分の意見を持ち、口に出す。

“ひらめき”は甘美な経験。
“ひらめき”は、いつか必ずくる。